

# Cognitive Test for Severe Dementia(CTSD)マニュアル

## マニュアル採点付・質問の仕方の原則

- ・ 原則:質問については同じ設問では3回までとする(3回以内に正答できれば得点を与える)
- ・ 各設問ごとに「それでは次の質問です」との合図や、「もう少しで終わりますので」などの検査の協力を促す励ましの言葉は適宜挿入してもよいが回答の手がかりになるような言葉はかけてはいけない。
- ・ 本文書はマニュアルと題しているが、検査を数回練習すれば検査用紙のみで簡便に実施できる

## 設問① 社会的交流・技能

### 【教示】

対象者に（視野内と思われる範囲まで）近づいて「おはようございます。（こんにちは。）」

### 【採点】

3点：被験者はあいさつに対しては口頭で反応するもしくは、おじぎなど動作反応で明確に反応する

2点：目線があう程度や声の聞こえたところに顔を向けたりする反応がある

1点：声だけでは反応せず、肩をたたくなど、身体に接触することで反応する。

0点：無反応

## 設問② 自己の見当識

### 【教示】

（私は〇〇といいます。少しお話をさせていただきたいのですが、よろしいですかなど同意を得れるような反応を待ってから）あなたの名前を教えてください。

### 【採点】

3点：姓名をこたえることができる（女性は結婚後の性をこたえる）

2点：姓か名のどちらか一方をこたえることができる

1点：再認：あなたはAさんですか？（検査者）違うという反応が得られるもしくは黙っているならばあなたはBさんですか？と尋ねる（被験者）

0点：無反応, 誤答

説明と同意（点数には含まない）

（今日は〇〇さんのことを少し教えていただきたく思います。簡単な質問をさせていただきたいのですが10分程度で終わりますので、最後までご協力よろしく願いいたします。）など。

### 設問③ 自己の見当識（遠隔記憶）

#### 【教示】

誕生日はいつですか？（何年生まれを言わなければ、「何年生まれですか？」「何月何日生まれですか？」と質問の方法を変えてもよい。）

#### 【採点】

2点：年，月日をこたえることができる

1点：年，月日のいずれのうちか1つをこたえることができる

0点：誤答，無反応

### 設問④ 言語（復唱）

#### 【教示】

「今から，3つの言葉を言いますので，繰り返して言ってください。桜・猫・電車」

#### 【採点】

3点：3つの単語をすべて復唱できる

2点：2つの単語を復唱できる

1点：1つの単語を復唱できる

0点：無反応，誤答

### 設問⑤ 言語（呼称）

#### 【教示】

（鉛筆，時計をそれぞれ一つずつ見せて）これはなんですか。

#### 【採点】

2点：それぞれの物品をこたえることができる

1点：どちらか一方の物品をこたえることができる

0点：無反応

### 設問⑥ 視覚記銘

#### 【教示】

（前質問からの続きで，コップも呼称もしくは，復唱させ，鉛筆，時計，コップを机の上に置き）

今から，この3つのものを覚えてくださいもう一度確認しましょう。これは，鉛筆，□時計，コップです。では，隠します。今ここに何がありましたか？

#### 【正答】

3点：3つ全ての物品を言うことができる

2点：2つの物品を言うことができる

1点：1つの物品を言うことができる

0点：1つの物品も言うことができない

### 設問⑦ 視空間認知

#### 【教示】

(隠し終わった時計を再度教示し、3時に合わせた時計を見せて) 今何時ですか？

#### 【採点】

- 1点：正確に時間を言うことができる
- 0点：無反応，誤答

### 設問⑧ 行為

#### 【教示】

(くし、歯ブラシを対象者の目の前に掲示して、手渡ししながら)「これを使ってください。」(出来なかったら)「髪の毛をといてください。」「歯を磨いてください。」

#### 【採点】各 0-2 点

- 2点：正確に動作，指示の命令に従うことが出来る
- 1点：動作命令では従うことが出来る
- 0点：無反応，誤答

### 設問⑨ 言語（色名呼称）

#### 【教示】

(おりがみなど赤色の紙を見せて) これは何色ですか？

#### 【採点】

- 1点：色の名前を正確に言うことができる
- 0点：無反応

### 設問⑩ 語流暢性

#### 【教示】

〇〇さんが知っている野菜の名前をできる限り多く言ってください。(1分以内)

#### 【採点】

- 3点：5個以上野菜の名前を言うことができる
- 2点：3～4個野菜の名前を言うことができる
- 1点：1～2個野菜の名前を言うことができる
- 0点：0個

### 設問⑪ 言語（理解）

#### 【教示】

私の言うとおりにしてください。

「目をとじてください」「鼻をさわってください」（一つずつ教示する。）

#### 【採点】

2点：それぞれ正確に反応する。

1点：どちらか一方を正確に反応する

0点：無反応，誤反応

### 設問⑫ 視空間認知（模写）

#### 【教示】

（A4用紙の上半分に一辺 5cm の正方形を書いたものを見せて）これと同じ形をここに書いてください。

#### 【採点】（正答および誤答例をいくつか教示する）

1点：各角がほぼ正確に閉じられ，おおよそ正方形と判断できるものをかいている

0点：無反応

### 設問⑬ 言語（書字）

#### 【教示】

（白い紙を置き，鉛筆を渡して）ここに名前を書いてください

#### 【採点】（正答例および誤答例をそれぞれ教示する）

2点：姓名ごとに採点し，それぞれ読める程度以上に描くことができる（漢字，ひらがななどは問わない。結婚後の名前を書く。）

1点：姓名どちらかが読める程度以上に描くことができる

0点：無反応，誤答

## 補足

- ・簡便に最重度認知症者まで認知機能を評価できる検査である。
- ・尺度開発の国際基準である COSMIN チェックリストに沿ってその臨床的有用性を証明した
- ・本検査は、13 項目で、記憶、見当識、言語、視空間認知、行為、前頭葉機能、社会交流の 7 領域を評価でき、総点は 30 点である。
- ・実施時間は 10 分程度である。
- ・CTSD は櫛や鉛筆などの日常生活で使用する物品を活用して行うため、どの病院、施設、在宅でも容易に実施可能である。
- ・重度・最重度認知症者を対象とした場合の CTSD の最小可検変化量 (Minimally Detectable Change; MDC) score は 4 点である。つまり、4 点以上の変化は意味のある変化と判断可能であるため、CTSD は重度・最重度認知症者の個別介入の効果を判定するためにも活用できる。

## 論文

1. Tanaka H, Nagata Y, Uematsu M, et al. Development of the Cognitive Test for Severe Dementia. Dementia and Geriatric Cognitive Disorder. 2015;40(1-2):94-106.
2. Tanaka H, Nagata Y, Ishimaru D, Ogawa Y, Fukuhara K, Nishikawa T. Clinical Utility of the Cognitive Test for Severe Dementia: Factor Analysis, Minimal Detectable Change, and Longitudinal Change. Dementia and Geriatric Cognitive Disorder Extra. 2018;8(2):214-225.